

コード	10305
作成年度	24年度

基本事業評価表

基本事業名称	バス交通の充実
--------	---------

総合計画の位置付け	
政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進
施策名称	しまを支える交通基盤づくり

課コード	108	関係課名	交通対策室
主管課名	まちづくり推進課		

基本事業の目的

運行回数の確保、運行路線の見直しと新路線の開設等、バス路線の維持改善と長期的視点に立った将来の公共交通機関のあり方を検討するとともに、観光地としての自然景観に調和する待合所の建設を進めながらバス交通の充実を図ることを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	路線数	成果指標名称 2	待合所建設数
成果指標の積算根拠	目標路線数	成果指標の積算根拠	目標待合所建設数
目標達成年度	平成24年度	目標達成年度	平成24年度
目標達成数値	22路線	目標達成数値	2箇所

年		度		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
成果指標 1	目標 A	単位	路線	20	21	21	22	22
	実績 B		路線	20	21	21	22	
	達成率 B/A		%	100.0	100.0	100.0	100.0	
成果指標 2	目標 A	単位	箇所	4	3		8	2
	実績 B		箇所	4	3		8	
	達成率 B/A		%	100.0	100.0		100.0	

1次評価	現状	住民の要望を踏まえ、利用者最優先に事業に取り組んでいるが、輸送人数は、乗車密度も低く、非効率的な路線が見受けられる。しかしながら、計画的な運行体系を築くため、平成23年度は、月ノ浦地区への町営バスの運行延伸、医療再編に対応した浜串～青方間の新規路線の運行を実施しながら、公共交通の利便性を確保するための路線の維持と施設改善に取り組んでいる。
	課題	町内のバス路線については、旅客船を含めた交通体系再編計画の実施と、短期的な取り組みについては、早期の取り組みが必要である。
	改善	交通体系再編計画の計画どおりの実施を推進するため、町営バスの民営化移行（平成26年4月）についても、スムーズな実現を目指すとともに、公共交通のあり方についての検討を重ねていく必要がある。

2次評価	今後も新上五島町交通体系再編計画に基づき事業を実施していくこと。また、町営バスの民営化移行については、関係機関と協議しながら公共交通のあり方等について検討をしていくこと。
------	---

3次評価 住民等の意見	
----------------	--

町の対応	
------	--

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成23年度 直接事業費	評価の方向性
1	103050101	佐尾地区交通補助事業	まちづくり推進課	1,931千円	(途中) 事業内容を見直して継続
2	103050102	石司地区交通補助事業	まちづくり推進課	315千円	(途中) 事業内容を見直して継続
3	103050103	須崎地区交通補助事業	まちづくり推進課	1,540千円	(途中) 事業内容を見直して継続
4	103050105	高齢者割引バス補助事業	まちづくり推進課	2,480千円	(途中) このまま事業を継続
5	103050108	石司地区バス待合所建設事業	まちづくり推進課	977千円	(事後) 平成23年度で事業完了
6	103050109	地域利便性向上事業	まちづくり推進課	11,072千円	(途中) 事業内容を見直して継続
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				18,315千円	